



八高支スクールライフ

青森県立八戸高等支援学校
発行：令和5年12月20日
第7号

今年一年

2023年が終わります。皆さんにとってどんな年でしたか。

先日、一年の世相を表す「今年の漢字」が発表されました。2023年は税金の「税」。ちょっと難しい。企業では変革の「変」。なんとなく分かるような気がする。

学校においてはどうでしょう。新型コロナウイルス感染症が5類移行になり、コロナ前を再び！の「再」なのか、はたまた、コロナ禍を経ての新様式「新」や変化の「変」なのか、皆さんはどう感じますか。振り返ると色々なことがあり、一つに決めるのは難しいのかもしれませんが、一年をじっくり振り返ることこそが大事なのだと思います。

個人にとってはどうでしょう。人それぞれであると思います。良いこともそうでなかったことも、何か一つでも自分の中に、今年限りではなく今後も記憶に残り続けるものこそが、これから先の「宝」となり「糧」となると、中学時代の数学の先生に教わったことを思い出し、自分の宝を考えているところです。

皆さんが「今年得た『宝』は何でしたか」と問われたら、何を思い起こしますか。今年の「宝」が、来年2024年の「新たな宝」を生むことにワクワクしながら、一年を振り返ってみてはどうでしょう。

最後に、来年の干支は漢字で「辰、龍、竜」です。どんな年になるのでしょうか。

(渉外部主任 久保)

産業科修学旅行〔12月5日～8日〕

産業科2年生が関西方面に行ってきました。

1日目…新幹線で京都に移動しました。若干、紅葉が残る金閣寺に行き、黄金の輝きや水面に映る金閣寺に綺麗だと感動の言葉をどの生徒も発していました。ホテルではイタリアンレストランでイタリアン料理を楽しみ、レストランの素敵な雰囲気生徒たちは喜んでいました。

2日目…交流校でお互いに学校紹介を行い、青森県や八戸の文化や祭り、方言を紹介してきました。カフェを利用し、相手校の接客のレベルの高さに驚いたようです。その後、3グループに分かれて清水寺をクイズを交えて案内していただきましたが、その場面でもトーク技術の高さに終始すごいと刺激を受けていました。その後は自主研修で京都を満喫しました。

3日目…午前中は海遊館、昼食後はUSJに行きました。大きなお土産を抱えホテルへ戻りました。

4日目…通天閣を見学してから道頓堀に行き、グリコの看板の前で写真を撮りました。

修学旅行を大いに楽しみ帰ってきました。

(阿部水)



せんべい焼き体験〔12月5日〕

普通科1年5組、6組では、種差少年自然の家から2人の講師を招き、せんべい焼き体験を行いました。講師の説明を聞きながら、小麦粉に水を加え、こねて生地を作りました。また、鉄の本格的なせんべい焼き器を使って一人3枚ずつ焼きました。せんべい焼き器を3～4回ひっくり返しながらか、桜エビやゴマ、チーズ等のトッピングを思い思いに選び、焼き上げました。できたてのせんべいは、柔らかな食感でとてもおいしくいただきました。(中畑)



生活コースクリスマス会〔12月15日〕

今年も「クリスマス会」を行いました。各学級でリースやちぎり絵などの飾り付けを制作するなど、協力して準備しました。ゲームでは、今まで学習した数学や音楽の授業を思い出しながら、自作のペットボトルピンを使ったボウリングやイス取りゲームを通して、学年をまたいだ交流が盛り上がりしました。会食では、自分たちで「卵焼き」と「カップケーキ」を作って、弁当と一緒においしく食べました。日頃の学習成果を生かしながら、楽しい思い出となる一日になりました。(松倉)



- 12月21日(木)～1月15日(月)は冬季休業日です。
- 新年の授業は1月16日(火)に始まります。下校時刻は、15:40です。
- 体調を整えるには、規則正しい生活と継続した運動が大切です。
- 年末年始は気持ちが大きくなりがち。インターネットトラブルにならないよう、慎重に使いましょう。

おらせ

